

# 一般社団法人

## おしかパブリックサービス

- (1) 情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）
- (2) 情報公開シートⅠの補足資料
- (3) 情報公開シートⅡ（財務諸表等）
- (4) 情報公開シートⅡの補足資料
- (5) 法人に対する市の関与の考え方

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	平成25年12月3日	市所管部署	石巻市牡鹿総合支所地域振興課
-------	------------	-------	----------------

2 法人名称等

法人名称	一般社団法人おしかパブリックサービス	設立目的・経過 牡鹿半島地域において生活環境の改善、維持向上及び地場産業の振興等に関するサービスを総合的に提供し、街づくりの推進に寄与することを目的とする。
法人所在地	石巻市鮎川浜大台37番地2	
設立年月日	平成16年 2月20日	
代表者職・氏名	代表理事理事長 川田 靖夫	

3 定款上の事業内容

- (1) 公営乗合バスの車両管理及び運転業務又は運行業務
- (2) 学校給食の運搬業務
- (3) 家庭ごみ等の収集及び運搬業務
- (4) 労働者派遣業務
- (5) 地域公共施設の管理業務及び保守清掃業務
- (6) 道路その他用地の除草、刈払い、支障木の伐採等の業務
- (7) 地場産品等の開発、生産、紹介、販売、研究等に関する事業
- (8) 捕鯨に関する広報活動及び情報提供事業
- (9) 観光おみやげ品等取扱小売店の経営
- (10) 観光案内所の運営
- (11) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

4 出資・出捐の状況

基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の出資・出捐額	市以外の出資・出捐割合
3,550 千円	3,000 千円	84.5 %	川田 靖夫	100 千円	2.8 %
			伊藤 稔	100 千円	2.8 %
			中村 隆造	50 千円	1.4 %
			代替基金	300 千円	8.5 %

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H22 期末	H23 期末	H24 期末
常勤	1	1	1
市職員	0	0	0
市退職者	0	0	0
非常勤	2	2	2
市職員	0	0	0
市退職者	0	0	0
計	3	3	3
市職員	0	0	0
市退職者	0	0	0

(2) 職員

	H22 期末	H23 期末	H24 期末
常勤	2	2	2
市職員	0	0	0
市退職者	0	0	0
契約従業員	20	20	24
市職員	0	0	0
市退職者	0	0	0
計	20	20	26
市職員	0	0	0
市退職者	0	0	0

\*市職員(及び市退職者)とは、市の常勤の特別職及び一般職の者(及びそれらの職にあった者)で、法人の役職員に就任している者をいう

6 経営理念・方針

さまざまな住民サービスをとおして牡鹿半島地域における生活環境の改善、維持向上を図り、就業機会及び雇用の創出によって地域貢献することを経営理念に、震災後は微力ながらも復興に対しても地域の生活を支える事業も取り組んでいきたい。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
公共団体及び民間委託業務の売上高	千円	目標計画	95,226	78,220	89,100	90,200	91,300
		実績	95,223				
目標・指標の説明			25年度目標額の主な減額要因は、牡鹿交流センター委託業務や民間からの受託業務の減少を考慮したものである。				
目標未達の場合の要因分析			震災によって施設等が復旧していない中での業務であり、地域住民の多くが仮設住宅で生活している現状から民間からの受注も厳しい状況のため。				

目標項目・指標	単位		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	千円	目標計画					
		実績					
目標・指標の説明							
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果・課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
公共団体及び民間委託業務	東日本大震災で多くの公共施設が被災している中で可能な限りの事業実績である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇評価                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災で従来からの公共サービス事業提供が困難な中において、経常利益を計上出来ている。</li> </ul> </li> <li>◇課題                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災復旧事業の遅延等による受託業務の減少。</li> <li>・震災の影響による人口流失に伴い従事人員の確保が難しくなっている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業の復興状況に緊密に関係する。</li> <li>・地域住民の生活環境の復旧状態に大きく関連する。</li> </ul>
事業の公共性 公益性	石巻市委託事業・宮城県委託事業		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
事業の公共性 公益性			

9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

法人の実施する事業には十分な公益性が認められ、安定的に就業機会を提供するなど事業成果も評価できる。  
 また、市からの補助金は受けておらず、経営の自立性は保たれているものと判断される。  
 但し、業務の大半は自治体からの委託が占めており、今後は自治体の外部委託の減少も予想されることから、震災の復旧状況にもよるが、経営安定化のため、民間からの委託業務の確保に向けて取り組んでいただきたい。  
 なお、牡鹿地区の公共施設について震災からの復旧の過程において指定管理者制度の導入を検討していることから受託できる組織体制を構築していただきたい。

## 情報公開シート I 補足資料

No.	シート項目	補足の概要	詳細
1	経営全般	東日本大震災による経営への影響と発生した課題についての詳細	平成23年度、平成24年度は、国からの助成があり経常利益を確保できたが、震災により公共施設（金華山休憩所や牡鹿地区内公園管理業務等）の流失や損壊により自治体からの受託事業が減少し、それら公共施設の復旧も遅れていることから今後の収益の見通しは厳しいものと予想される。また、震災の被災による人口流失により従事人員の確保も困難状況となっている。



## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	一般社団法人おしかパブリックサービス
------	--------------------

## 1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	平成22年度期	平成23年度期	前期比	平成24年度期	前期比
	流動資産		11,867	12,653	6.6%	12,361
うち 現金・預金		4,049	6,857	69.4%	3,709	-45.9%
その他の流動資産		7,818	5,796	-25.9%	8,652	49.3%
固定資産		0	305		1,035	239.3%
(1) 基本財産		0	305		1,035	239.3%
(2) 特定財産		0	0		0	
(3) その他の固定資産		0	0		0	
資産の合計		11,867	12,958	9.2%	13,396	3.4%
貸方（科目）		平成22年度期	平成23年度期	前期比	平成24年度期	前期比
流動負債		7,595	7,806	2.8%	8,113	3.9%
うち 短期借入金		0	0		0	
固定負債		0	0		0	
うち 長期借入金		0	0		0	
負債合計		7,595	7,806	2.8%	8,113	3.9%
正味財産		4,272	5,152	20.6%	5,283	2.5%
資本金		3,550	3,550	0.0%	3,550	0.0%
利益剰余金		722	1,602	121.9%	1,733	8.2%
その他						
負債・正味財産の合計		11,867	12,958	9.2%	13,396	3.4%

損益計算書（P/L）	科目	平成22年度期	平成23年度期	前期比	平成24年度期	前期比
	一般正味財産増減の部		1,556	▲ 106	-106.8%	▲ 374
営業利益		779	▲ 498	-163.9%	▲ 476	-4.4%
売上高		99,828	80,322	-19.5%	95,223	18.6%
売上原価・販売管理費		99,049	80,820	-18.4%	95,699	18.4%
評価損益等計						
経常利益		777	392	-49.5%	102	-74.0%
営業外収益		70	890	1171.4%	578	-35.1%
営業外費用		72	0	-100.0%	0	
特別利益		▲ 3,352	561	-116.7%	▲ 42	-107.5%
特別利益		0	561		0	-100.0%
特別損失		3,352		-100.0%	42	
税引前当期利益		▲ 2,575	953	-137.0%	60	-93.7%
法人税		70	72	2.9%	▲ 70	-197.2%
税引後当期利益		▲ 2,645	881	-133.3%	130	-85.2%

（※）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

キャッシュ・フロー計算書（C/S）	区分	平成22年度期	平成23年度期	前期比	平成24年度期	前期比
	事業活動によるキャッシュ・フロー	0	0		▲ 2,168	
	税引き前当期利益				60	
	減価償却費				250	
	受取利息及び受取配当金				▲ 1	
	売上債権の増加額				▲ 2,677	
	仕入債務の減少額				▲ 74	
	その他増減額				203	
	利息及び配当金の受取額				1	
	法人税等の支払額				70	
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0	0		▲ 980	
	有形固定資産取得による支出				▲ 980	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0		0	
	借入金					
	増資					
	現金及び現金同等物に係る換算差額					
	現金及び現金同等物の増減額	0	0		▲ 3,148	
現金及び現金同等物期首残高		0		6,856		
現金及び現金同等物期末残高	0	6,856		3,709	-45.9%	

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

## 2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成22年度期	平成23年度期	前期比	平成24年度期	前期比
補助金（交付金・助成金・負担金）	0	0		0	
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）					
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料	85,580	77,964	-8.9%	92,050	18.1%
借入金（期末残高）	0	0		0	
短期借入金					
長期借入金					
出資・出捐（期末時）					
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

## 情報公開シートⅡ補足資料

No.	シート項目	補足の概要	詳細
1	貸借対照表	有形固定資産が増加している理由	震災により使用できなくなった草刈り機や中古トラックなどの業務用機械備品の購入を平成23年度、24年度に行ったため。
2	損益計算書	平成23年度、平成24年度に経常利益を確保できた理由	平成23年度は国からの中小企業緊急雇用開発助成金、被災者安定雇用助成金。平成24年度も被災者安定雇用助成金を受給したため。

## 法人に対する市の関与の考え方

### 市が法人に支払う委託料の考え方

委託の業務内容に関しては、緊急性や地域性等を考慮した業務を発注している。経費の積算にあたっては、法人の目的は地域の雇用維持であることから収益性を高めることを目的としておらず、また、委託料の金額についても雇用が維持できる水準で積算している。

なお、牡鹿地区の公共施設について、震災からの復旧の過程において家族旅行村など指定管理者制度の導入を検討していることから、受託できる組織体制を構築できるようおしかパブリックサービスと協議して行きたいと考えている。



